

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

⑤	②	②
①	④	④
⑤	②	②

『その他』

- (10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。
- (11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

⑤	②	②
一昨年は初めて参加しましたが、グループでの討議は楽しかったと記憶しています。ただし、それが有意義だったかどうかは何とも言えません。昨年は連絡会議の日程が通知されたのが遅く、診療支援と重なってしまい、参加できませんでした。今年も金曜開催だと、診療支援と重なってしまうので、参加が難しいです。		

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

④	①	①
②	④	④
④	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

④	③	③
②	④	④
④	③	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

④	②	②
②	④	④
④	②	②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16	17

③			③	②	③	②
②			①	③	①	②
③			④	②	③	②

④	③	④	④	②	③	③
			グループワークの中で他県の取組を聞くことができる利点があったが、各県で事情が異なるため一つの方向性を持ったまとめを作ることは困難である。			

③			②	②	③	③
③			⑤	③	①	③
③			③	②	③	③

③		④	②	②	③	③
③		④	⑤	③	①	③
③		④	③	②	③	③

③		②	②	②	③	③
③		④	⑤	③	①	③
③		①	②	②	③	③

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

『その他』

- (10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。
- (11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

④	②	②
せっかくご訪問いただいているのに、失礼とは存じますが、形式的なものになっており、専門官が交代した際などに限ってご訪問いただいた方がいいかも知れません。		

4 研究班による情報発信について

- (1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。
- (2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。
- (3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめた作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。
- (4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

④	③	③
④	②	②
④	②	②
報告書・DVDとも貰っておわりの感があります。		

5 その他

- (1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

地域枠修学制度などで医師数を増やす施策を行っているが、実際に増えるのは、何年も先である。初期研修医のマッチングも増加しているが、地域偏在、診療科偏在があり、へき地医療に従事する医師が増えない。複数の医師不足地域をかかえ、効率を考慮したへき地医療対策をとる必要がある。		
---	--	--

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16	17

③		②	②	②	③	③
		へき地保健医療計画に対するもろもろの支援というよりも、訪問にいられた先生の地域医療への情熱や視点に刺激を受けた。	研究班の先生方に、自県の取組を理解いただき、他県の取り組みなどをアドバイスいただける利点はあった。			

②	③	②	③	②	③	③
②	③	④	③	②	③	③
③	③	④	③	②	③	③
			国が都道府県の取組状況を分析するためには情報発信は有効だと思うが、各都道府県にとってはあまり有効ではないのではないかと。			

	各都道府県の実情を踏まえ、今後の調査方法等を検討していただきたい。		へき地保健医療対策において、まず国がグランドデザインを持つべきである。第10次から国はこれをあきらめてしまった。国が考えを持たずに都道府県の取組を集め、良いものがあつたら紹介し誘導するという手法が近年多い。国はもっと汗をかくべきである。			
--	-----------------------------------	--	--	--	--	--

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	18	18	19

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	②
③	③	④
②	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	②
③	③	④
②	③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	②
③	③	④
②	③	②

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

支援機構、拠点病院、へき地診療所の現状等、厚生労働省が年1回実施するへき地医療現況調査と重複している設問については、省略できるとよい。		
---	--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	③
③	④	②
②	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③		③
②		②
③		②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
20	21	21	22	23	24	24

③	②	②	①	①	②	④
③	②	②	②	④	②	②
②	②	③	①	③	③	③

③	②	③	②	②	②	④
④	②	②	②	④	②	②
②	②	③	②	②	②	③

④	②	③	②	②	④	③
④	②	②	②	④	②	②
④	②	③	②	②	④	③

--	--	--	--	--	--	--

③	②	②	②	②	②	④
④	②	④	③	④	④	②
②	②	②	②	②	②	④

③	②	②	③	②	②	④
④	②	③	③	④	④	②
②	②	②	③	②	②	④

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	18	18	19

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③		③
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。	②		②
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	③		②

『その他』

(10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。	③		④
(11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。 (グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)			毎年グループワークをやるよりも、参考となるような各県の先進的な取組事例などの情報提供を受けたい。

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	②	②	③
(2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	③	④	②
(3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	②	②	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	②	②	③
(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。	③	④	②
(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	②	②	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	②	②	③
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	③	④	②
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	②	②	③

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
20	21	21	22	23	24	24

③	②	②	③	②	②	④
④	②	③	③	④	④	②
②	②	②	③	②	②	④

③	③	②	③	③	②	④
都道府県の担当者間の横のつながりを構築するという面において有効性が感じられた。					他都道府県とのグループワークは、よその現状や取組事例等を聞く良い機会に参考になった。	

③	②	②	③	②	④	④
④	②	④	③	④	②	④
②	②	②	③	②	④	④

③	②	②	③	②	④	④
④	②	③	③	④	②	④
②	②	②	③	②	④	④

③	②	②	③	②	④	④
④	②	③	③	④	②	④
②	②	②	③	②	④	④



資料2 (2-2)

①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
18	18	19

都道府県

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
		毎年実施するのではなく、へき地保健医療計画期間である5年に1回の実施でも良いのではないのでしょうか。

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
③	③	③
③	③	②
各種調査の結果を都道府県名が分からない形で集計されているが、他県の状況を参考にさせていただくこともあると思われるので、可能であれば都道府県名も掲載していただきたい。		

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめた作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

		従来のへき地保健医療対策としてはへき地診療所及びへき地医療拠点病院の巡回診療の実施により、地域医療の確保に努めてきたが、人口減少と高齢化が進んでいく中で、今後は在宅医療の推進についても考えていかなければならないという課題が出てくると思われるので、対策を検討していかなければならない。
--	--	---

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
20	21	21	22	23	24	24

③	③	②	③	②	④	④
					個別訪問をいただいても、あまり参考にならなかった。せつかく来ていただくなら、他都道府県の取組の好事例などをもっと提供していただけたらと思う。	

②	②	③	②	④	③	③
②	②	③	③	②	④	③
②	②	③	④	③	②	③

					新専門医制度に合わせて、他都道府県が自治医大医師に対して今後どのような対応を取るのか(配置先の影響等)、情報を教えていただけると助かります。	
--	--	--	--	--	--	--

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	25	26	29

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
②	②	②
②	②	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
②	②	②
②	②	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
②	②	②
②	②	③

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

調査結果に対するコメントをいただけるとありがたいです。		
-----------------------------	--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

①	③	③
③	③	③
②	③	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	③
②	③	④
②	③	③

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
30	31	31	32	33	33

②	②	②	③	②	①
④	②	③	②	②	④
②	②	③	③	②	②

②	③	③	③	①	①
④	②	③	②	②	④
②	③	③	③	②	②

②	②	③	③	①	①
④	②	③	②	②	④
②	③	③	③	②	②

	「へき地」の定義が明確に定まっておらず、調査中では「過疎地域自立促進特別措置法」、「山村振興法」、「離島振興法」、「豪雪地帯対策特別措置法」の指定地域に該当する地域としていたが、〇〇県は全域が豪雪地帯に指定されており、調査におけるへき地と〇〇県が考えるへき地に差があり、調査を有効に活用することができなかった。	「へき地」の定義が明確に定まっておらず、調査中では「過疎地域自立促進特別措置法」、「山村振興法」、「離島振興法」、「豪雪地帯対策特別措置法」の指定地域に該当する地域としていたが、〇〇県は全域が豪雪地帯に指定されており、調査におけるへき地と〇〇県が考えるへき地に差があり、調査を有効に活用することができなかった。		厚労省が行う調査と重複する項目については、どちらか一方に統一するなど回答に係る負担軽減、項目の見直し等を図っていただきたい。	
--	---	---	--	--	--

④	②	②	③	②	①
④	④	④	②	④	⑤
④	②	②	③	②	①

④	②	②	③	②	②
④	④	④	②	④	⑤
④	②	②	③	②	②

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	25	26	29

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	③
②	③	④
②	③	③

『その他』

- (10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。
- (11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

②	②	④
へき地医療に関する問題点や課題は、各都道府県間でかなりの差があると思われるので、当県と同等レベルの自治体の意見も聞いてみたい。	都道府県によって課題が異なるため、同じような課題を抱えている都道府県間で具体的な施策に関するグループワークであれば有益と考える。	

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

①	③	③
③	③	④
②	③	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	④
②	③	④
②	③	④

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

②	③	④
②	③	④
②	③	④

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
30	31	31	32	33	33

④	②	②	③	②	①
④	④	④	②	④	⑤
④	②	②	③	②	②

④	③	②	④	②	②
	連絡会議が、へき地医療対策に係る各県の対策事例を広く知る機会となるようなテーマを希望。	連絡会議が、へき地医療対策に係る各県の対策事例を広く知る機会となるようなテーマを希望。			

②	②	②	③	①	①
④	③	④	③	⑤	⑤
②	②	②	③	①	①

②	②	②	③	①	①
④	③	④	②	⑤	⑤
②	②	②	③	①	①

②	②	②	③	①	①
④	③	④	③	⑤	⑤
②	②	②	③	①	①

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	25	26	29

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

	②	④	③
(10)			
(11)			

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

	②	②	③
(1)			
(2)			
(3)			
(4)			

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめた作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

(1)			
-----	--	--	--

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
30	31	31	32	33	33

②	②	②	③	①	①
	へき地医療対策に係る他県の事例等の情報を得ることができる良い機会となるだけでなく、〇〇県の実情に合わせた助言をいただける良い機会となっていた。	へき地医療対策に係る他県の事例等の情報を得ることができる良い機会となるだけでなく、〇〇県の実情に合わせた助言をいただける良い機会となっていた。		へき地の医療提供体制を維持するため、へき地診療所の再編、統合等も含めた見直しが必要といわれているが、具体的な取組を行っている都道府県があれば、その手法、課題、効果等について情報提供いただきたい。	

②	②	②	③	②	①
②	/	/	③	②	②
②	②	②	③	②	③
	特にありません。	特にありません。			

	これから、へき地に居住する高齢者が増加するとともに、へき地の医師・看護師の確保が課題となってくる中で、どのようにへき地の医療体制を維持するか各県の実情に合わせた対策が必要になってくると考える。〇〇県では、へき地の医療提供体制の維持のため平成27年6月に2病院をへき地医療拠点病院に指定し、指定病院は5病院となっているところである。さらに、新たに2病院をへき地医療拠点病院に指定する予定であり、へき地診療所等への継続的な医師派遣や代診医の派遣の体制を強化しているところである。	これから、へき地に居住する高齢者が増加するとともに、へき地の医師・看護師の確保が課題となってくる中で、どのようにへき地の医療体制を維持するか各県の実情に合わせた対策が必要になってくると考える。〇〇県では、へき地の医療提供体制の維持のため平成27年6月に2病院をへき地医療拠点病院に指定し、指定病院は5病院となっているところである。さらに、新たに2病院をへき地医療拠点病院に指定する予定であり、へき地診療所等への継続的な医師派遣や代診医の派遣の体制を強化しているところである。			他県の事例を知ることは非常に参考になり、重要です。引き続きお願いします。
--	---	---	--	--	--------------------------------------



資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	34	34

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②
③	その他
③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	①
③	その他
③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②
③	その他
③	③

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

	◆「調査負担」についてですが、研究班からの調査は全て県庁の事務担当者が回答してくれていました。一部回答については担当官の意見が欲しいと言われ、自身で回答した部分もありますが、「自分が調べて回答しないといけない」ということがありませんでした。そのため、(2)(5)(8)は、「その他」とさせていただきます。ご了承ください。
--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

②	②
③	③
③	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②
③	④
③	②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
35	36	37

②	②	③
②	②	②
②	②	③

②	②	③
②	②	②
②	②	③

②	②	③
②	②	②
②	②	③

<p>・調査の設問に「へき地医療に従事する医師や看護師の必要数」など、解釈に迷う項目があります。必要数の考え方は現在一様ではなく、都道府県が客観的に「これだけあれば充足する」と判定することは困難であり、むしろ研究事業においてこれらの算定方法について研究されるよう要望します。</p> <p>・調査の設問が多過ぎる(H26で150問以上)ので重要なものに絞り込まれて調査されるようお願いいたします。</p>	<p>へき地保健医療計画の策定が5年に1度であることから、人事異動との関係上、策定・実行・評価を一体的に評価することは困難であるが、策定時の指針なども含め情報提供の場は必要であると思われる。</p>	
--	---	--

③	③	③
①	①	②
②	③	③

③	③	③
①	①	②
②	②	③

資料2 (2-2)

①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県 34	34

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②
③	④
③	②

『その他』

- (10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。
- (11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

③	②
	◆グループワークそのものは他県の話が聞けて役に立つのですが、毎年必要かと言われると、ちょっと悩むところです。後述の個別訪問と交互に、隔年で開催くらいのペースでもよいのではないかと考えています。

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

②	①
③	④
③	①

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②
③	④
③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②
③	④
③	②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
35	36	37

③	③	③
①	①	②
②	②	③

③	⑤	②
<p>・設問の回答「参加の負担」については、グループワークそのものではなく、近年12月中下旬に行われる連絡会議への出席についての負担として回答しました。研究班ではなく、国に対しての要望になるかもしれませんが、年末はいずれの都道府県においても予算編成業務等で多忙な時期であり、開催時期の再考を強く要望します。</p> <p>・設問の回答「有効性」については、テーマ選定が都道府県のニーズに即したものである限り有効であり、当該都道府県で課題となっていない内容の場合、あまり意味がないと考えます。また、テーマや検討されるべき内容については事前にできるだけ詳しく周知しておくことが効果的だと思います。</p>	<p>へき地保健医療計画の策定が5年に1度であることから、人事異動との関係上、策定・実行・評価を一体的に評価することは困難であるが、策定時の指針なども含め情報提供の場は必要であると思われる。</p>	

③	③	③
②	③	③
③	②	③

③	③	③
②	③	③
③	②	③

③	③	③
②	③	③
③	②	③